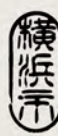




WE ARE IMPLEMENTING HOMETOWN TAX (FURUSATO NOZEI) VIA CROWDFUNDING



風光明媚

三溪園は、横浜にある国指定名勝の日本庭園です。緑あふれる静かな空間は、都会の喧騒を忘れてほっと一息休める時間を過ごすことができます。歴史的建造物と自然が調和した景観を次世代へつなぐため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

三溪園



横浜の至宝を
次世代へ

THE TREASURE OF YOKOHAMA FOR THE NEXT GENERATION

守り、継ぐ。あなたの想いを「ふるさと納税」で。

目標金額 600万円

寄附の使い道 三溪園のシンボル、重要文化財建造物「旧燈明寺三重塔」保存プロジェクト

- このプロジェクトへの寄附はふるさと納税の対象となり、市内・市外在住問わず、税額控除を受けられます。
- 市外在住の方には、お礼の品（返礼品）として、三溪園を楽しめるお食事会をご用意しています。
※今後も、季節や催事にあわせた返礼品をご提供します。どうぞご期待ください。
- 詳細は、裏面又は専用WEBサイトをご覧ください。

専用WEB
サイト



重要文化財建造物「旧燈明寺三重塔」について



1457年（室町時代の康正3年）に建てられた、園内の建造物の中で最も古い建物。関東地方では最古の重要文化財の塔です。

1914年（大正3年）に、現在の京都・木津川市の燈明寺から三溪園へ移築され、小高い丘に建てられたその姿は三溪園を象徴する存在となっています。

三重塔の移築は、その後の庭園造成の上で大きな鍵となり、園内の随所から三重塔が美しく眺められるような配置の工夫が見られます。

旧燈明寺三重塔保存プロジェクト ～500年の時を超えて、室町の美を次世代へ～

移築から100年以上の時を経て、一つの節目を迎えています。今年度より、5年をかけた保存プロジェクトが始動。室町時代の技術や美意識に敬意を払いながら、一つひとつの工程を丁寧に、心を込めて進めていきます。

この取組は、単なる修繕ではありません。これは、歴史の鼓動を次世代につなぐ再生の物語。あなたの想いが、この塔に新たな命を吹き込みます。

三溪園の次世代に継承する取組に、どうかお力添えをお願いいたします。

返礼品のご紹介

三溪園 観月会 特別企画 真砂茶寮による月夜のお食事会のご案内

秋の夜、名月を愛でるひとときを、三溪園の静寂と美に包まれてお過ごしになりませんか。この度、観月会にあわせて、真砂茶寮による特別なお食事会を開催いたします。通常非公開の横浜市指定有形文化財「鶴翔閣」にて、ミシュラン2つ星を5年連続で獲得した地元で愛される人気店「真砂茶寮」による、至高の懐石料理をご堪能いただけます。季節の食材をふんだんに使い、月をテーマにした献立をご用意。庭園の風情とともに、五感で味わう贅沢なひとときをお楽しみください。

【開催概要】申込期限：9/21(日)

日時 | 2025年10月5日(日)16:00～17:45（受付15:30～）

※観月会は、臨春閣前で18:00から開演

定員 | 50名（先着）

場所 | 三溪園内 鶴翔閣（横浜市中区本牧三之谷58-1）

備考 | 別途入園料が必要になります。

申込 | 「ふるさと生活」HPよりお申し込みください。

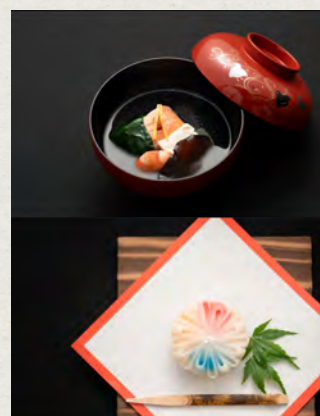
寄附額：50,000円

※「ふるさと生活」HPは、右のQRコードを読み取るか、検索サイトで、「ふるさと生活 三重塔」と検索してください。



◆市内在住の方もご参加いただけるよう、一般販売も行っています。オンラインチケットサービス「Peatix」よりお申し込みください。料金：15,000円

※「Peatix」は、右のQRコードを読み取るか、検索サイトで、「Peatix 三溪園」と検索してください。



三溪園保勝会担当者より

明治39(1906)年、実業家・原三溪が開園して以来、三溪園は、歴史的建造物と自然が調和する日本庭園として、四季折々の美しさとともに、創設者の美意識や文化への情熱を今に伝えています。情緒豊かな庭園の景観をはじめ、歴史を物語る建造物や美術品を守りながら、文化活動の場などにも活用することで、その価値を未来へとつなげていきます。保存と活用の両立を目指す三溪園の取り組みに、皆様の温かいご支援をお願いいたします。